SKK

特許ＭＳ型ベーパーリカバリー装置

「安全上のご注意」

本製品の取扱いにつきましては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

■ 取付け・稼動・保守・点検等の前に、必ずこの「安全上のご注意」と本製品の取扱説明書の内容をよく理解したうえで、本製品を正しく安全にお使いください。

■ 本製品は、厳しい品質管理のもとに製造しておりますが、本製品が万一故障することにより人命、身体または財産に重大な損害が予測される場合は、前もってこれを回避するための措置を講じてください。

■ 安全に関する絵表示について
安全に関する内容により、その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解したうえで、本文をお読みください。

⚠ **危険**	：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うほか爆発・火災が切迫して発生することが想定される内容を示しています。
⚠ **警告**	：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うほか爆発・火災を起こす可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	：この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負うほか爆発・火災を起こす可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 なお、《注意》に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。 いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■ 絵表示の例



△記号は注意（危険・警告を含む）が必要な内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は強制（必ず実行して頂くこと）を示すものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は特定しない一般的な使用者の行為）が描かれています。

昭和機器工業株式会社

⚠ 危　　険	
 火 気 確 認	**■ 荷卸しを行うときは、火災･爆発などの引火源となる火気および電気機器（モーターなどが稼働しているもの）などが近くにないこと、また同機器の元電源がＯＦＦになっていることなどを確認してください。** 引火・爆発などの原因となります。
 荷 卸 中 止	**■ 荷卸し作業中に、フードバルブ内安全弁の作動音やベーパー臭その他の異常が確認された場合は速やかに荷卸しを中止し、通気管先端周辺の建物内にある電気設備等の使用を停止してください。** 引火・爆発などの原因となります。
 取扱い・操作	**■ 他社製品と接続して使用しないでください。** 本製品(通気管側･タンクローリー車側の各カップリングおよびベーパーリカバリーホース等)は、他社製品との互換性がありませんので全て当社製品にてご使用ください。 他社製品との接続によるご使用は、荷卸し時のベーパー漏れやアース不良などによる引火･爆発などの原因となる他、所定量のベーパー回収が不能になり通気口からのベーパー放出の原因となります。
 状 態 確 認	**■ 荷卸しを行う前に、通気管側とタンクローリー車側の各カップリングおよびベーパーリカバリーホースのホースカップリングに、変形や損傷もしくは摩耗などの異常やベーパー漏れが生じていないか、ベーパーリカバリーホースに亀裂や割れなどが生じていないか確認してください。** 引火・爆発などの原因となります。
 接 続 確 認	**■ ベーパーリカバリーホースを通気管側およびタンクローリー車側カップリングへ接続する際は確実に行ってください。** ・ベーパーリカバリーホース両端のホース側カップリングを通気管側とタンクローリー車側のカップリングへそれぞれ接続したときは、同ホース両端のホース側カップリングを上下･左右に動かして、すべての掛かり爪が確実に接続されていることを確認してください。 ベーパーリカバリーホースの接続が確実に行われていなかったり、または通気管側およびタンクローリー車側のいずれか片方しか接続されていなかったりなどすると、荷卸し時のベーパー漏れなどによる引火･爆発などの原因となる他、所定量のベーパー回収が不能になり通気口からのベーパー放出の原因となります。 ・ベーパーリカバリーホースには静電気による事故防止のため、アース線が内蔵されていますが、カップリング接続が不完全な場合、静電気の帯電により引火・爆発などの原因となります。

⚠ 危　　険	
 禁　　止	■ **フードバルブの蓋をあけないでください。** 引火・爆発などの原因となります。
 確実な接続	■ **ベーパーリカバリーホースは、荷卸しを行う地下タンクに該当する通気管側とタンクローリー車側のカップリングに確実に接続してください。** 該当以外のカップリングに接続するとベーパーの回収が行われず、通気口より大気に全てベーパーが放出されてしまいます。
 冬期の取扱い	■ **ベーパーリカバリーホースを冬期に使用する場合、材質の特性上、同ホースに衝撃や無理な曲げなどを加えると亀裂や割れなどが生じる原因となります。** ベーパーリカバリーホースに亀裂や割れなどが生じると、ベーパー漏れなどにより引火・爆発などの原因となりますので、冬期におけるベーパーリカバリーホースの取扱いは、特に慎重に行ってください。また、同ホースに亀裂や割れなどが生じていないかなどの日常点検を実施してください。
 消　耗　品	■ **ベーパーリカバリーホース、各カップリング本体および各カップリング用各種パッキン類などは消耗品です。** 経年変化などにより摩耗・亀裂・割れ・変形などが発生しますと、ベーパー漏れなどにつながり引火・爆発などの原因となりますので、早めに(使用状況や頻度などにもより異なりますが目安としては、従来型ベーパーリカバリーホースおよび各種パッキン類は約１～２年以内、高耐久型ベーパーリカバリーホースおよび各カップリング本体は約２～３年以内、また他の部品については５年以内)お取り替えを頂きますようお願いいたします。 ベーパーリカバリーホース、各カップリング本体および各カップリング用各種パッキン類は、同機器専用特殊部品となっておりますので、お取り替えの際は必ず当社へご用命ください。
 分 解 禁 止	■ **本製品は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。** 引火・爆発などの原因となります。

⚠ 注　　意	
補修塗装	**■ フードバルブは、適宜、補修塗装を行ってください。** 本製品の本体・フランジ・蓋は鋳鉄製となっており、設置環境や設置状態および取扱状況などによって錆が発生することがあります。特にパイプレンチ等工具による傷は、短期間で錆が発生する原因となりますので、ウェス等で保護した上で取付けを行うとともに、完成検査前および日常時において錆が発生した場合は、適宜、補修塗装を行ってください。
ホースの保管	**■ 作業終了後はベーパーリカバリーホースを必ず所定の場所に保管してください。** ・ベーパーリカバリーホースの保管が悪いと、亀裂や破損などにより引火・爆発などの原因となります。 ・ベーパーリカバリーホースは当社指定のホースリールまたは専用収納ボックスに保管してください。(タワー式リカバリーホース仕様は除く) ・ホースリールおよび専用収納ボックスは当社にて取り扱っておりますので、ご用命ください。
日常点検	**■ 日常点検** ・ベーパーリカバリーホースは可燃性ガスの回収用として使用されるため、万一の場合は引火･爆発などの原因となります。日頃から各部よりベーパー漏れなどの異常がないか点検を行ってください。 ・ベーパーリカバリーホースに亀裂や割れなどがないか、またアース線の固定などが確実に行われているか点検を行ってください。 ・通気管側とタンクローリー車側の各カップリングおよびベーパーリカバリーホースのホースカップリングに変形や損傷もしくは摩耗などの異常やベーパー漏れが生じていないか点検を行ってください。
定期点検	**■ 定期点検(１カ月に１回以上､実施してください)** ・荷卸し中はベーパーリカバリーホースおよび各カップリング部などとの接続部からベーパー漏れなど異常がないか､同接続部へ石鹸水等を塗布して確認してください。 ・ベーパーリカバリーホースの導通テストを実施してください。 ・ベーパーリカバリーホースとホース側カップリングを固定している同ホース専用固定バンドとアース専用固定バンドが正しく取り付けられているか､またバンド締め付けネジが緩んでいないか等の点検を行ってください。 ・通気管側カップリングおよびタンクローリー車側カップリングの磨耗状態など､異常がないか点検を行ってください。
保守点検	**■ １年に１回以上の､メーカーによる保守点検を実施してください。** **一般的に機械部品などについては､経年変化や設置環境などによって精度･機能の低下や劣化等が発生いたします。本製品の高精度・高機能を維持し､末永く安全に安心してご使用いただくため､メーカーによる保守点検（定期点検保守契約）を実施してください。** 引火･爆発などの原因となります。

⚠ 注　　意	
 安 全 設 計	**■ 精密機械部品の故障発生とご使用時の装置、システムの製品安全設計のお願い。** 一般的に精密機械部品はある確率で故障が発生します。当社としても精密機械部品の品質、信頼性の向上に努めていますが、その確率をゼロにすることは不可能です。従いまして、当社の精密機械製品のご使用に当たっては、その製品の故障の発生を考慮して、人身事故、火災事故、漏えい事故、社会的な損害などに対する冗長設計、引火・爆発防止設計、延焼対策設計、漏えい事故対策設計、誤作動防止設計などの安全設計をお願いいたします。
 ホースの長さ	**■ ベーパーリカバリーホースの長さについては、１０ｍが標準となっています。１０ｍを超える長さについては、各都道府県または各市町村の条例に従ってください。**
 本製品の設置 および取扱い	**■ 本製品の設置および取扱いなどにつきましては、各都道府県または各市町村の条例に従ってください。**
 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ・ｺｰﾙ	**■ 異常を見つけたときは、最寄りの当社支店・営業所へ速やかにご連絡ください。** 本製品に対して異常や不明点など、何かお気付きの際は速やかに、最寄りの当社支店・営業所へご連絡ください。
 注　　意	**■ 本製品はガソリン・軽油・灯油を対象としております。前記以外の他の液種へのご使用につきましては、最寄りの当社支店・営業所へお問い合わせください。なお、前記以外の他の液種へのご使用の場合、本製品は補償の対象外となりますのであらかじめご了承ください。**
 注　　意	**■ 本製品の使用あるいは不具合、または各製品と当社もしくは他社の他製品とを接続した際の使用あるいは不具合に起因もしくは関連する直接的または間接的な損害、その他一切について責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。**

サービスネットワーク

お問い合わせは、最寄りの当社各支店・営業所にご連絡いただくか、下記の「SKK ホームページ」をご参照ください。

https://www.showa-kiki.co.jp

2026.9.2 改訂